



STATION GALLERY

場 所▼ JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)
問い合わせ▼ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

第2回グループ展 北海道紀行「写真・絵画」展

いつ訪れても絵になる北の大地「北海道」の四季を、自分たちなりの感動と、被写体観察力で撮影した作品を展示します。



期間▼11月10日(日)～16日(土)
時間▼午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

自分の絵展2019 ～絵画教室アートガーデン陽 生徒作品展～

「全日本学生美術展」で団体賞や個人賞を受賞している子どもクラスの生徒作品(油彩・水彩)と、大人クラスの生徒作品合わせて約100点を展示します。



期間▼11月17日(日)～23日(土・祝)
時間▼午前10時～午後5時30分(最終日は午後3時まで)

西村沙由里の銅版画 ～龍が現れるとき～

単色線画で龍を表現する銅版画の若手作家、西村沙由里さん(筑西市在住)の個展です。銅版画の技法を理解し、より作品を楽しむための関連企画も開催します。



期間▼11月24日(日)～12月7日(土)
時間▼午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

【関連企画】
▽ギャラリートーク&公開制作…11月24日(日)午後1時～
▽ワークショップ…12月1日(日)午後1時～(ギャラリーB(駅舎1階)で開催、高校生以上の方(先着10人)、参加費2,000円/人) ※参加希望の方は11月24日(日)までに、東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)へ申し込みください。

▽版画体験 一作品を刷ってみよう…会期中の土・日曜日の午前10時～午後7時(12月7日(土)は午後3時まで)

墨游展

古典を大切にしながら創意工夫を加え、公募展とは異なる書を発表します。25回目となる今回は、前回より向上した独自の表現を試みています。



期間▼12月8日(日)～14日(土)
時間▼午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

【俳句】

古酒酌めば染みるなおみの演歌節

南 台 渋谷ひろし

七日居て又天国に秋彼岸

大山台 舛井 愛子

雨降って洗ってしまふ秋の園

村 松 松本 正勝

休暇明け駅へよろける紙コップ

村松北 小野寺紀夫

酌み交はず一期一会や菊月夜

豊 白 小林 久男

サインして灯下親しむ美術館

村 松 大内たけみつ

晩めしは鯖とごはんと子の笑顔

白 方 辻本 寛山

国体の炬火遙かにいわし雲

船 場 庭田紀久子

【短歌】

散歩道学校帰りの学童に

挨拶されて足どり軽し

白方中央 海老根ヨシイ

夏もすぎ甘味の増せる西瓜かな

終り初物仲間と食す

白 方 佐藤 操

孫の手より風月堂の菓子袋

胸こみ上げる敬老の朝

外 宿 小林美代子

秋晴れにスカイツリーへと思いたち

夫婦で旅に最後になるかも

照 沼 佐藤 昇

朝もやに古木にキツツキ屈斜路湖

釣り舟ありてわれは少年

豊 白 梅津 秀雄

忽然と認知症の妻旅立ちぬ

長生きするものと想いおりしに

白方中央 篠崎 正卓

一服の朝茶体にしみゆきて

悪夢のこわばりほぐれゆくなり

駅 西 大貫はるみ

創作に出合いし人と和みあう

おのずと湧きぬ作る楽しさ

須和間 柴山 靖子

虫時雨年のせいとおもえども

心さびしく独り酒のむ

緑ヶ丘 佐藤 正